

決算補足説明資料

2021年度第2四半期業績概要

注意事項

- 当社は2020年5月28日提出の有価証券報告書より、会計基準の統一による経営管理の高度化および 資本市場における財務情報の国際的な比較可能性向上を目的として、国際財務報告基準(以下「IFRS」) を任意適用しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、 合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この 見通しとは異なることがあります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域 を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などが あります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。
- 本資料に記載の数値は四捨五入にて表示しており、決算短信など他資料と異なる場合があります。
- 本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用することを禁じます。

株式会社 安川電機 (TSE6506)

(対象期間:2021年3月1日~2021年8月31日)

© 2021 YASKAWA Electric Corporation

1. 2021年度 上期 連結業績

- 2021年度 上期 実績
- 主要事業の概要
- 事業セグメント別売上収益構成比
- 仕向先別売上収益 , 構成比
- 営業利益増減要因分析
- 2021年度 上期における取組み

2. 2021年度 下期・通期 連結業績見通し

- 2021年度 通期 見通し
- 営業利益増減要因分析
- 2021年度 下期における取組み

3. 参考資料

- 設備投資・研究開発費,為替レート,感応度
- B/S構造の推移
- 連結売上収益·営業利益推移
- 四半期連結売上収益推移
- 四半期連結受注推移
- グローバル生産拠点

セグメント別事業概要

モーションコントロール

【主要製品】

- ・ACサーボモータ、コントローラ
- ・リニアサーボ
- ・インバータ

・1 フハーラ ・PMモータ

Σ-Xシリーズ

など



安川インバータ

YRM-Xコントローラ



ロボット

【主要製品】

- ・産業用ロボット
- アーク・スポット溶接・塗装用途向け
- FPD搬送・ハンドリング用途向け
- ・半導体製造装置用ロボット
- ・バイオメディカル用途向けロボット

・人協働ロボット



MOTOMAN-AR1440E

システムエンジニアリング

【主要製品】

- ・大型風力発電用電機品
- ・太陽光発電用パワーコンディショナ
- ・上下水道用電気計装システム
- ・鉄鋼プラント用電機システム

など



上下水道用 電気計装システム



太陽光発電用 パワーコンディショナ XGI1500 150kW



鉄鋼プラント用 電機システム

その他

・物流サービス

など

YASKAWA

1.2021年度 上期 連結業績

2021年度 上期 実績

- コロナ禍からの正常化が進み、製造業全般で積極的な設備投資が継続
- ・旺盛な需要をグローバルで捉え、大幅な増収増益

	2021年度	2020年度	前年同	期比
	上期 実績	上期 実績	増減額	増減率
売上収益	2,399億円	1,868億円	+531億円	+28.4%
営業利益	269億円	133億円	+136億円	+102.1%
税引前利益	278億円	131億円	+147億円	+112.3%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	212億円	95億円	+117億円	+122.5%

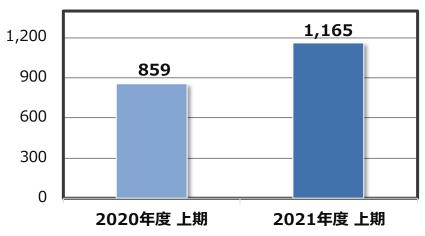
2021年度 上期 実績(セグメント別)

- 自動車・半導体・電子部品市場がグローバルに拡大し、中国における ニューインフラ投資が継続
- ・主要セグメントにおいて大幅に増収増益

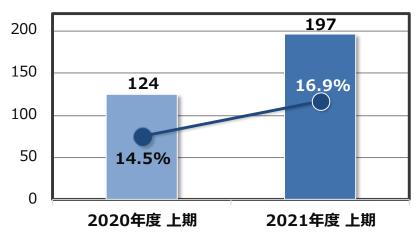
	2021	F度 上期	2020年度 上期		前年同期比	
(単	実績 ⁽ 拉:億円)	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上収益	2,399		1,868		+531	+28.4%
モーションコントロール	1,165		859		+306	+35.7%
ロボット	864	. /	654		+210	+32.1%
システムエンジニアリング	271		244		+27	+11.1%
その他	99		112		▲13	▲11.5 %
営業利益	269	11.2%	133	7.1%	+136	+102.1%
モーションコントロール	197	16.9%	124	14.5%	+73	+58.3%
ロボット	70	8.1%	25	3.8%	+45	+179.8%
システムエンジニアリング	12	4.5%	2	0.8%	+10	+523.5%
その他	0	0.2%	▲ 2	▲ 1.9%	+2	-
消去または全社	▲10	_	▲ 16	_	+6	-

主要事業の概要 モーションコントロール

売上収益(億円)



営業利益(億円) · 営業利益率(%)



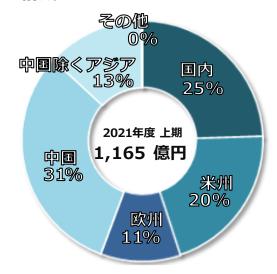
【売上収益】

- ACサーボでは、グローバルに半導体・電子部品需要が高い 水準で推移し、中国においても5Gや新エネルギー関連の 設備投資が継続したため、販売は好調
- インバータでは、グローバルな市況回復に加え、中国におけるインフラ需要や繊維関連の需要などが拡大し、 売上は伸長

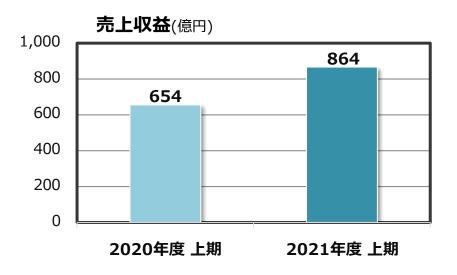
【営業利益】

物流費や原材料費の値上がりの影響を受けたものの、 売上の増加により増益

仕向先別売上収益構成比



主要事業の概要 ロボット



営業利益(億円) · 営業利益率(%)



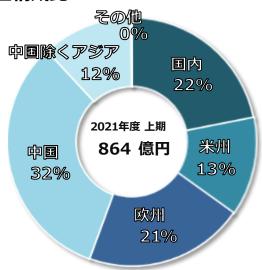
【売上収益】

- 自動車市場では、生産設備における自動化領域の拡大に 伴う投資や、EV(電気自動車)・バッテリー関連の需要が 増加
- 物流や食品、3C*などの一般産業分野では生産の高度化・ 自動化を目的とした投資が継続
- 半導体ロボットの販売も堅調に推移

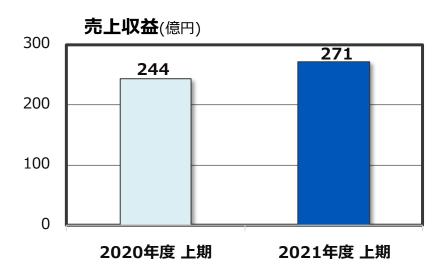
【営業利益】

売上増加や操業度の改善などにより営業利益は大幅に増加 ※3C:Computer、Communication、Consumer Electronics の3語の頭文字

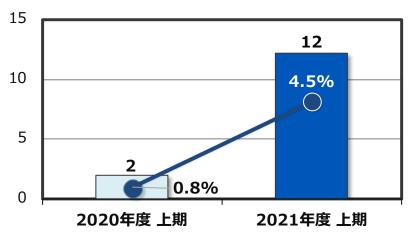
仕向先別売上収益構成比



主要事業の概要 システムエンジニアリング



営業利益(億円) · 営業利益率(%)



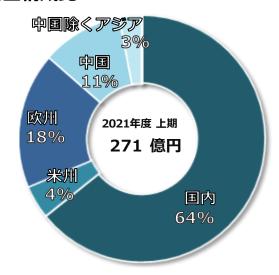
【売上収益】

- コロナ禍からの正常化により上下水道用電気システム関連 および大型風力発電用電機品の売上が伸長
- 国内の鉄鋼プラント関連の売上が伸び悩んだ一方、海外の 港湾クレーン向けの販売は堅調

【営業利益】

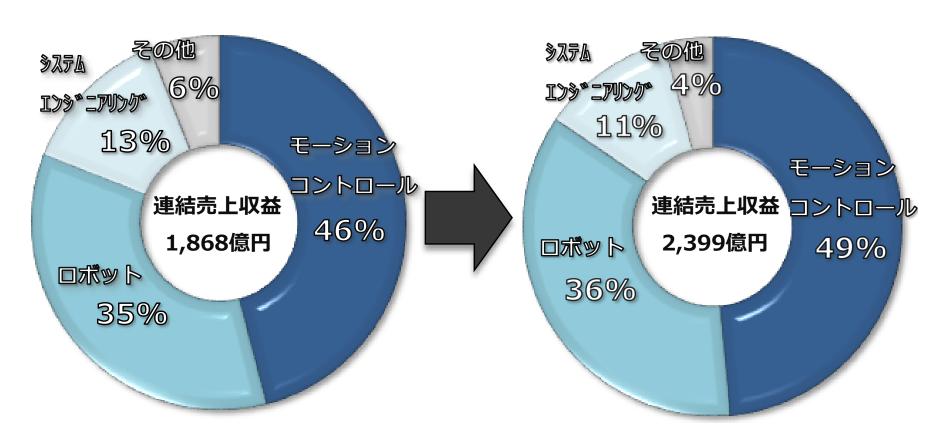
• 採算管理の徹底や、経費抑制の継続などにより増益

仕向先別売上収益構成比



2020年度 上期

2021年度 上期

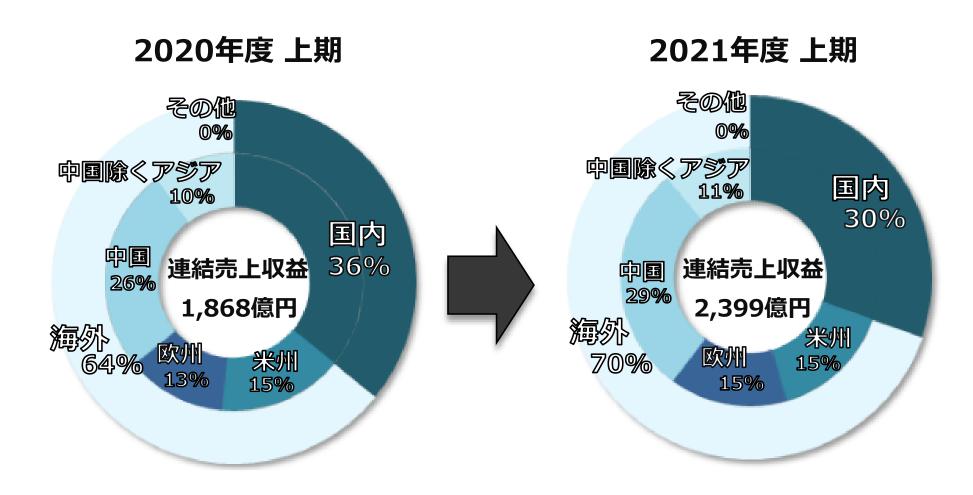


仕向先別売上収益(2020年度 上期 → 2021年度 上期)

・全ての地域にて大幅な増収

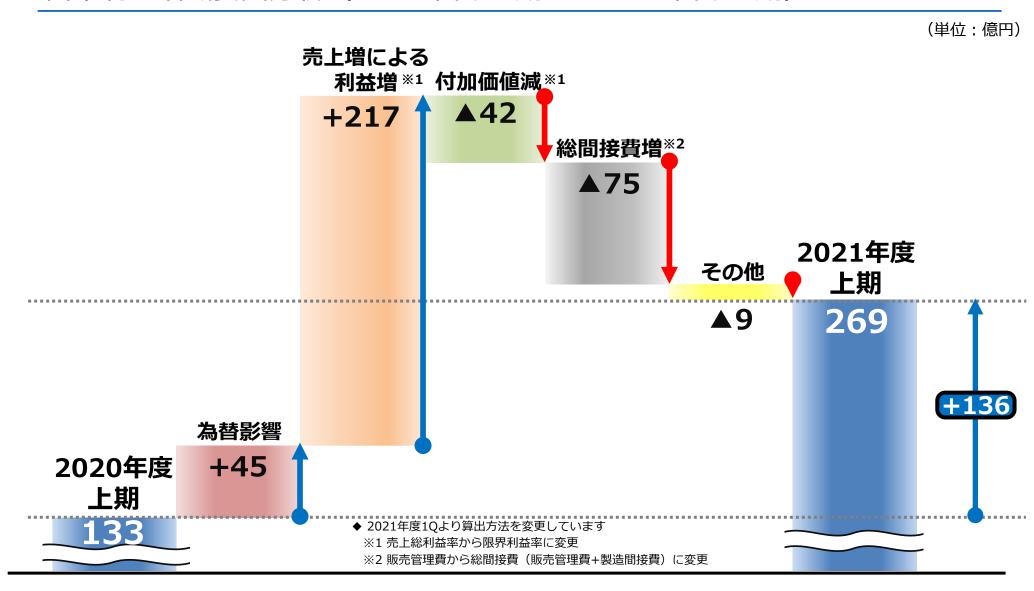
			2021年度	2020年度	前年	同期比
		(単位:億円)	上期 実績	上期 実績	増減額	増減率
売	上坝	益	2,399	1,868	+531	+28.4%
	国内		729	671	+58	+8.6%
	海外		1,670	1,197	+473	+39.5%
		米州	363	290	+73	+25.3%
		欧州	353	237	+117	+49.3%
		中国	690	481	+209	+43.4%
		中国除くアジア	262	189	+73	+38.7%
		その他	2	1	+1	+114.2%

[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む



[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

営業利益増減要因分析(2020年度上期 → 2021年度上期)



2021年度 上期における取り組み

> "i³-Mechatronics"のビジネスモデル確立

→ 開発力の強化

- ・安川テクノロジーセンタの本格稼働開始(2021年9月)
- ・JA全農との業務提携による農業分野自動化への取組み加速
- ・国立大学法人九州大学との包括的な連携開始(2021年6月)

→ 生産力の強化

・"i³-Mechatronics"コンセプトによる国内インバータ工場の生産力強化

→ 販売力の強化

・"セル"の様々なデータを高速かつリアルタイムそして時系列に同期し、 統合的に制御する"YRM-X(テン)コントローラ"の販売開始 (2021年6月)

▶ サステナブルな社会/事業に寄与する経営基盤の強化

- ・国連グローバル・コンパクトへの署名 (2021年8月)
- ・サステナヒ゛リティ方針_(2021年3月策定)に基づき設定した"マテリアリティに関するKPI"を YASKAWAレポート2021にて開示



JA全農との業務提携 (いちごの選定)



YRM-Xコントローラ

YASKAWA

2. 2021年度 通期 連結業績見通し

2021年度 通期 見通し

・モーションコントロールやロボットにおける想定以上の上期受注を受け、 通期見通しを上方修正

	2021年度	2020年度	前年同期比		2021年度	
	2021千皮	2020千/支	H1 44 141	光月 レし	2021十/支	
	見通し	実績	増減額	増減率	前回見通し [※]	
売上収益	4,850億円	3,897億円	+953億円	+24.5%	4,600億円	
営業利益	580億円	272億円	+308億円	+113.4%	540億円	
税引前利益	595億円	272億円	+323億円	+119.0%	555億円	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	425億円	189億円	+236億円	+124.5%	410億円	

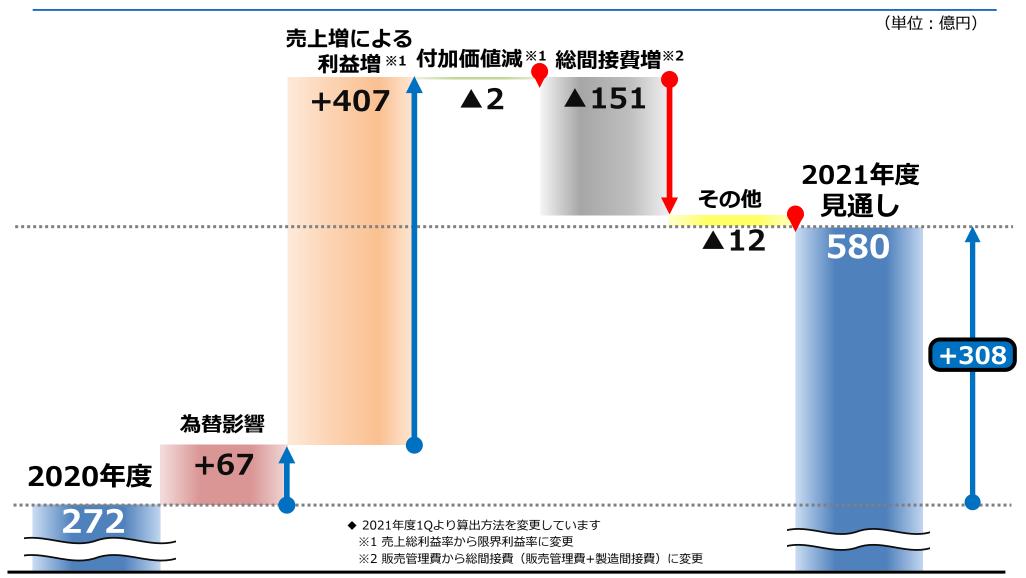
※ 2021年7月9日 FY21 1Q決算発表時

2021年度 通期 見通し (セグメント別)

		2021年度		2020年度		前年同期比		2021年度	
	(単位:億円)	見通し	利益率	実績	利益率	増減額	増減率	前回見通し [※]	利益率
売上	収益	4,850		3,897		+953	+24.5%	4,600	
	モーションコントロール	2,325		1,760		+565	+32.1%	2,150	
	ロボット	1,795		1,395		+400	+28.7%	1,750	
	システムエンジニアリング	530		508		+22	+4.4%	500	
	その他	200		234		▲ 34	▲14.7 %	200	
営業	利 益	580	12.0%	272	7.0%	+308	+113.4%	540	11.7%
	モーションコントロール	422	18.2%	246	14.0%	+176	+71.7%	393	18.3%
	ロボット	180	10.0%	69	5.0%	+111	+160.6%	179	10.2%
	システムエンジニアリング	27	5.1%	▲ 10	▲2.0%	+37	=	13	2.6%
	その他	5	2.5%	3	1.3%	+2	+66.1%	0	0.0%
	消去または全社	▲ 54	=	▲ 36	_	▲18	=	▲ 45	_

※ 2021年7月9日 FY21 1Q決算発表時

営業利益増減要因分析(2020年度 → 2021年度見通し)



2021年度 下期における取組み

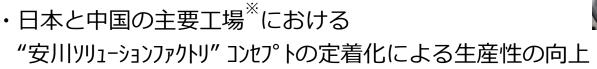
≻"i³-Mechatronics"のビジネスモデル確立

→ 開発力の強化

・安川テクノロジーセンタにおける部門横断の 開発体制強化

→ 生産力の強化

全社的に統合された 開発環境



※ACサーボ工場(埼玉県入間市 ・中国瀋陽市)インバータ工場(福岡県行橋市・中国上海市)ロボット工場(福岡県北九州市・中国常州市)

→ 販売力の強化

- ・i³-Mechatronics CLUB、SIerなどパートナーとの連携によるソリューション提案の強化
- ・新サービス・新料金体系の導入によるサービス事業の拡大・高付加価値化

▶ サステナブルな社会/事業に寄与する経営基盤の強化

- → YDX(YASKAWA Digital Transformation)を通じた"デジタル経営"の実現
 - ・統合データに基づいた開発・生産・販売の業務の標準化加速



YASKAWA

3. 参考資料

設備投資・研究開発費,為替レート,感応度

設備投資・研究開発費の状況

(単位:億円)

	2019年度(実績)	2020年度(実績)	2021年度(計画)
設備投資額	254.7	227.9	250.0
減価償却費	167.5	160.9	170.0
研究開発投資	190.0	178.5	180.0

為替レート

※ 為替レートは、期中平均レートを記載

(単位:円)

	2019年度(実績)		2020年度(実績)		2021年度(想定)		想定)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期(実績)	下期	通期
対 米ドル	109.2	108.8	109.0	107.2	104.7	106.0	109.5	109.0	109.3
対 ユーロ	122.6	120.1	121.4	120.4	125.3	122.8	130.8	129.0	129.9
対 元	15.91	15.48	15.70	15.23	15.87	15.55	16.92	16.80	16.86
対 ウォン	0.093	0.092	0.093	0.089	0.093	0.091	0.097	0.093	0.095

為替感応度

(単位:億円)

	1%変動による影響額 (2021年度_通期想定)					
	売 上 収 益 営 業 利 益					
米ドル	約 8.9	約 2.6				
ユーロ	約 7.5	約 2.2				
元	約 12.1	約 4.3				
ウォン	約 2.3	約 1.7				

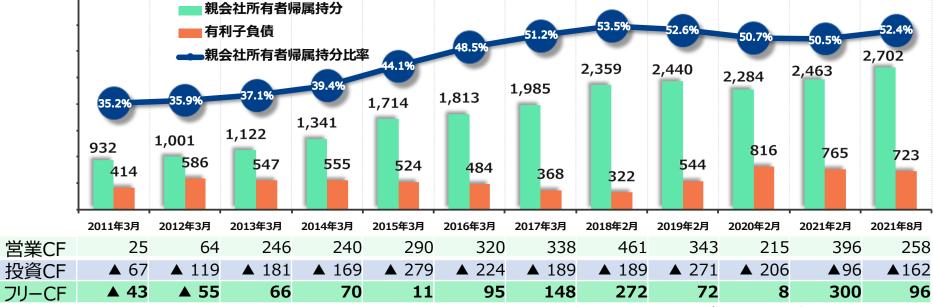
B/S構造の推移

2021年2月28日時点

- ▶ 親会社所有者帰属持分比率 50.5%
- ▶ 親会社所有者帰属持分 2,463億円
- ▶ 有利子負債 765億円
- D/Eレシオ 0.31 (ネットD/Eレシオ) 0.10
- ▶ 棚卸資産 1,015億円 (回転月数) (3.1ヶ月)
- ➤ ROE 8.0%
- ➤ ROIC 7.0%

2021年8月31日時点

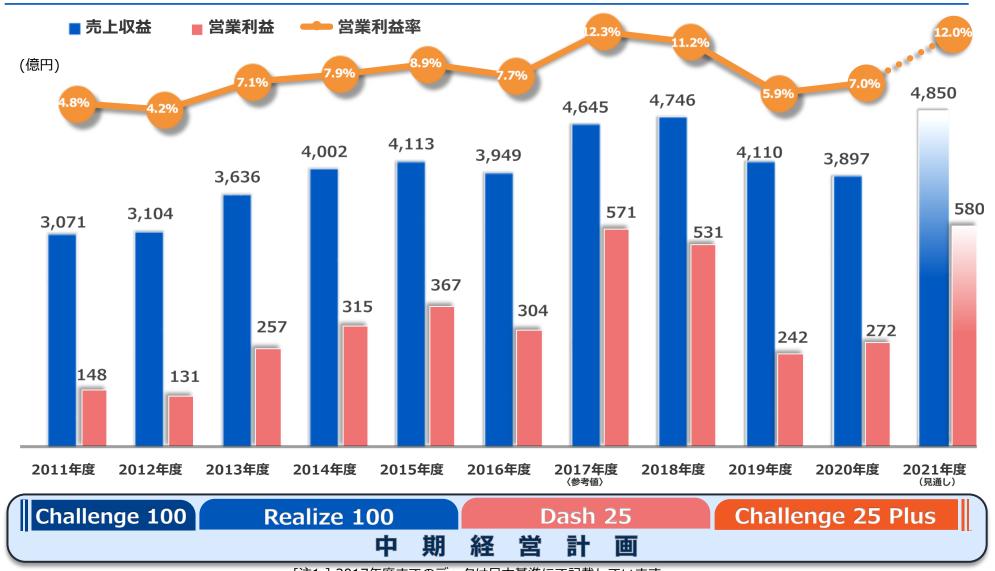
- ▶ 親会社所有者帰属持分比率 52.4%
- ▶ 親会社所有者帰属持分 2,702億円
- ▶ 有利子負債 723億円
- D/Eレシオ 0.27(ネットD/Eレシオ) 0.07
- → 棚卸資産 1,092億円
 - (回転月数) (2.7ヶ月)
- ※ 有利子負債はリース債務を含む
- ※ 棚卸資産回転月数の計算には棚卸資産の期末値を使用
- ※ ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷((前期末自己資本+当期末自己資本)÷2)
- ※ ROIC=親会社株主に帰属する当期純利益÷投下資本



[注] 2018年2月までのデータは日本基準にて記載しています

(億円)

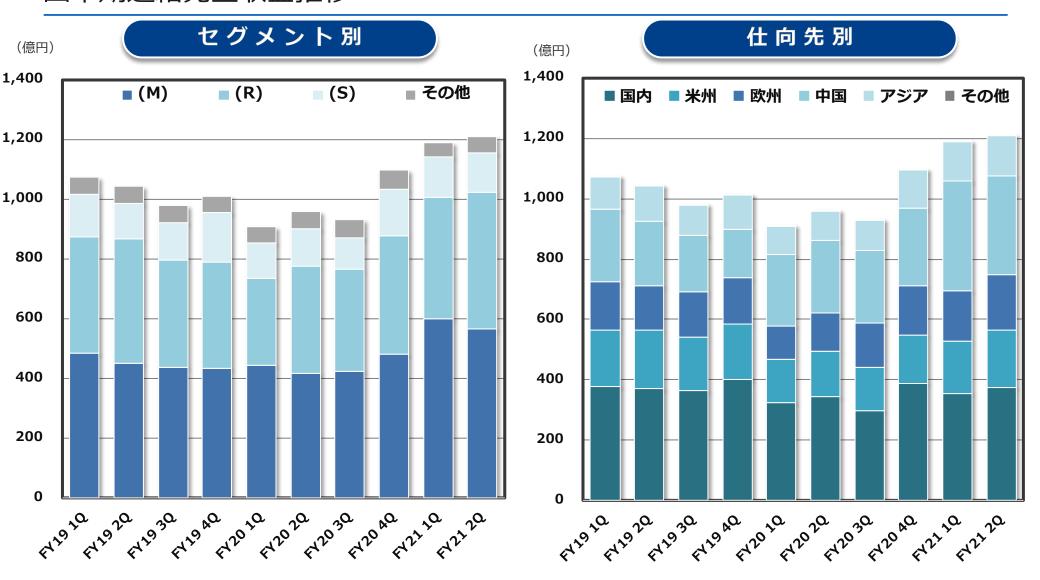
連結売上収益・営業利益推移(2011年度~2021年度見通し)



[注1.] 2017年度までのデータは日本基準にて記載しています

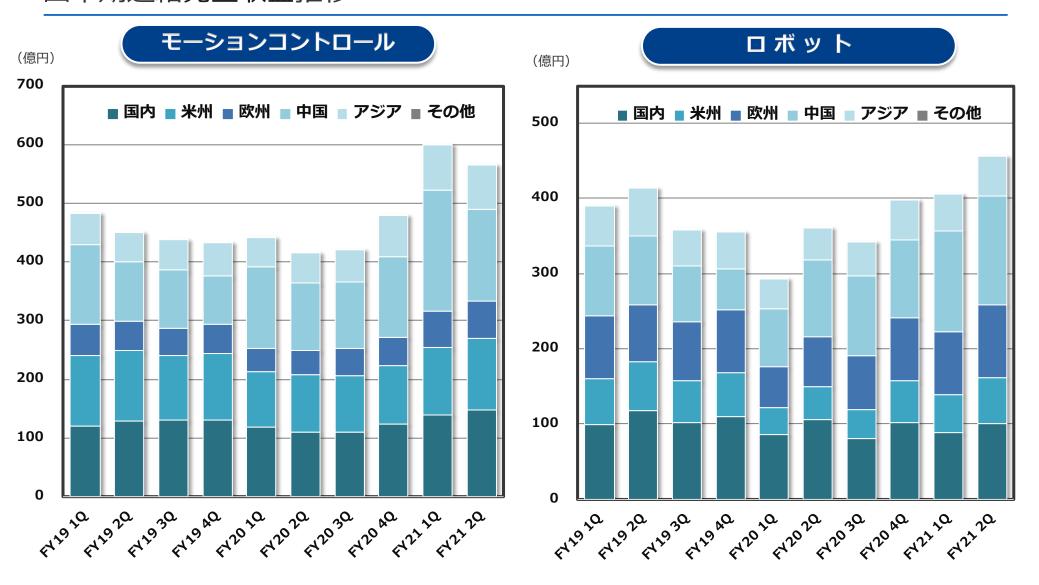
[注2.] 2017年度通期実績は、対象期間を2017年3月21日~2018年3月20日に置き換えた〈参考値〉にて記載

四半期連結売上収益推移



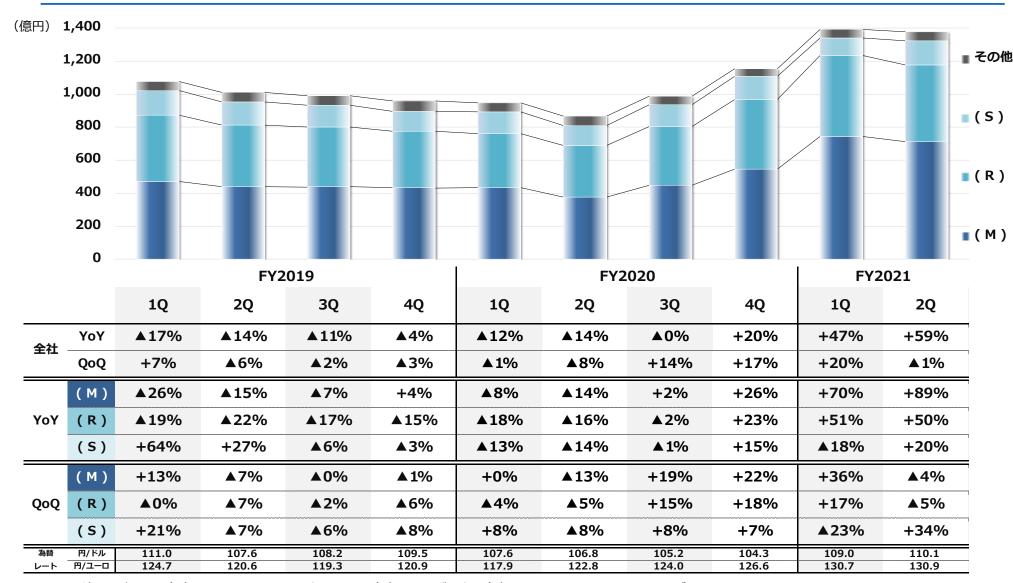
[注.2] 表記: (M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) = システムエンジニアリング

四半期連結売上収益推移



四半期連結受注推移(セグメント別)

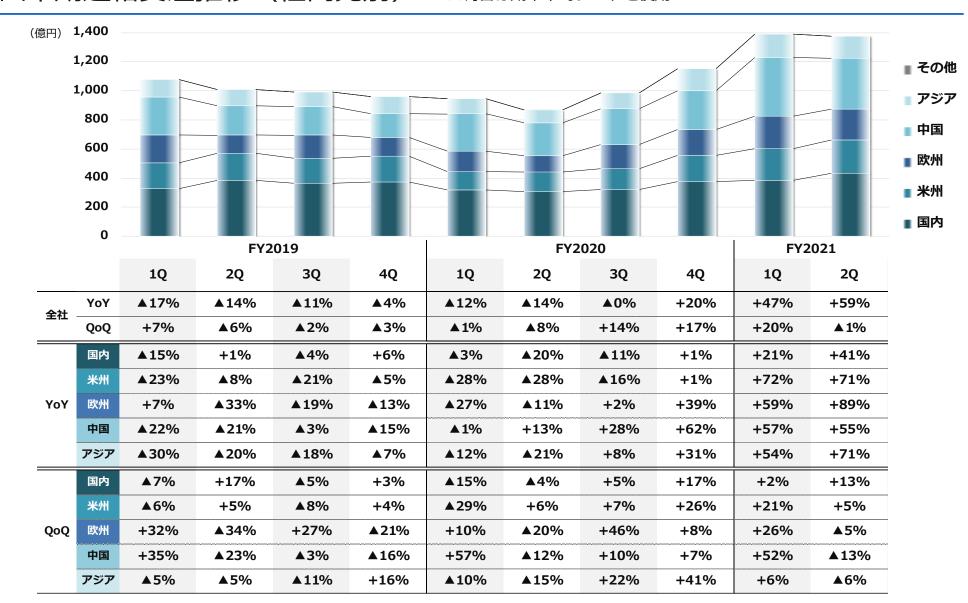
※為替は期中平均レートを使用



[注.] 表記: (M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) =システムエンジニアリング

四半期連結受注推移(仕向先別)

※為替は期中平均レートを使用



グローバル生産拠点



YASKAWA Electric UK Ltd.

スコットランド



スウェーデン

YASKAWA India

Private Ltd.

Robotics 部門

インド

安川首鋼ロボット有限公司

中国

安川電機(瀋陽)有限公司

中国



YASKAWA America, Inc.

Drives&Motion 部門

アメリカ

YASKAWA Canada, Ltd. And wastell life カナダ

YASKAWA Europe GmbH Robotics 部門



YASKAWA India Private Ltd. インド

YASKAWA Europe Robotics d.o.o.

スロベニア



上海安川電動機器有限公司



中国

【国内生産拠点】

・八幡西事業所(安川ロボットセンタ)

株式会社 安川電機

- ·八幡東事業所
- ・行橋事業所(ドライブセンタ/ システムエンシ ニアリンク センタ)
- 入間事業所(ソリューションセンタ)

·中間工場

YASKAWA Mexico, S.A. de C.V.

メキシコ



YASKAWA America, Inc. Motoman Robotics 部門

アメリカ

YASKAWA Elétrico do Brasil Ltda. Motoman Robotica do Brasil

ブラジル



安川(中国) 機器人有限公司

国内生産拠点 海外主要生産拠点

YASKAWA